

ダイワ高利回り J-REITオープン (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第36期(決算日 2023年7月21日)
第37期(決算日 2023年8月21日)
第38期(決算日 2023年9月21日)
第39期(決算日 2023年10月23日)
第40期(決算日 2023年11月21日)
第41期(決算日 2023年12月21日)

(作成対象期間 2023年6月22日～2023年12月21日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信(リート)／インデックス型	
信託期間	2020年7月22日～2025年6月20日	
運用方針	投資成果を「日経高利回りREIT指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	高利回りJ-REITマザーファンドの受益証券
	高利回りJ-REITマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、投資成果を「日経高利回りREIT指数」に連動させることをめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			日経高利回りREIT 指数（トータルリターン）		投資証券 組入比率	不動産投信 指数先物 比率	純資産 総額
	（分配落）	税金 込金	期 騰落 率	（ベンチマーク）	期 騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
12期末（2021年7月21日）	14,537	10	1.1	14,873	1.1	96.6	3.4	377
13期末（2021年8月23日）	14,077	10	△ 3.1	14,413	△ 3.1	94.1	3.6	350
14期末（2021年9月21日）	13,999	10	△ 0.5	14,341	△ 0.5	96.4	3.7	340
15期末（2021年10月21日）	13,918	10	△ 0.5	14,280	△ 0.4	96.2	3.7	336
16期末（2021年11月22日）	13,747	10	△ 1.2	14,126	△ 1.1	96.3	3.7	332
17期末（2021年12月21日）	13,586	10	△ 1.1	13,981	△ 1.0	96.2	3.7	326
18期末（2022年1月21日）	12,616	10	△ 7.1	13,004	△ 7.0	96.4	3.7	302
19期末（2022年2月21日）	12,872	10	2.1	13,290	2.2	96.3	3.7	307
20期末（2022年3月22日）	13,457	10	4.6	13,914	4.7	96.3	3.7	314
21期末（2022年4月21日）	13,525	10	0.6	14,002	0.6	96.2	3.8	315
22期末（2022年5月23日）	13,508	10	△ 0.1	14,004	0.0	96.2	3.8	313
23期末（2022年6月21日）	13,235	10	△ 1.9	13,747	△ 1.8	96.3	3.7	307
24期末（2022年7月21日）	13,690	10	3.5	14,234	3.5	96.2	3.7	317
25期末（2022年8月22日）	13,955	10	2.0	14,528	2.1	96.2	3.7	324
26期末（2022年9月21日）	14,102	10	1.1	14,708	1.2	96.3	3.7	326
27期末（2022年10月21日）	13,135	10	△ 6.8	13,720	△ 6.7	96.4	3.6	307
28期末（2022年11月21日）	13,826	10	5.3	14,460	5.4	96.3	3.6	323
29期末（2022年12月21日）	13,206	10	△ 4.4	13,830	△ 4.4	96.4	3.6	309
30期末（2023年1月23日）	12,833	10	△ 2.7	13,456	△ 2.7	96.4	3.6	302
31期末（2023年2月21日）	12,857	10	0.3	13,496	0.3	96.4	3.6	302
32期末（2023年3月22日）	12,538	10	△ 2.4	13,180	△ 2.3	96.4	3.6	297
33期末（2023年4月21日）	12,909	10	3.0	13,585	3.1	96.4	3.6	306
34期末（2023年5月22日）	13,210	10	2.4	13,921	2.5	96.5	3.6	312
35期末（2023年6月21日）	13,240	10	0.3	13,976	0.4	96.4	3.6	309
36期末（2023年7月21日）	13,480	10	1.9	14,253	2.0	96.4	3.6	308
37期末（2023年8月21日）	13,371	10	△ 0.7	14,161	△ 0.6	96.5	3.6	307
38期末（2023年9月21日）	13,695	10	2.5	14,525	2.6	96.5	3.5	319
39期末（2023年10月23日）	13,322	10	△ 2.7	14,152	△ 2.6	96.4	3.4	314
40期末（2023年11月21日）	13,442	10	1.0	14,296	1.0	96.5	3.5	315
41期末（2023年12月21日）	13,076	10	△ 2.6	13,923	△ 2.6	96.6	3.5	301

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）日経高利回りREIT指数（トータルリターン）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

（注3）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

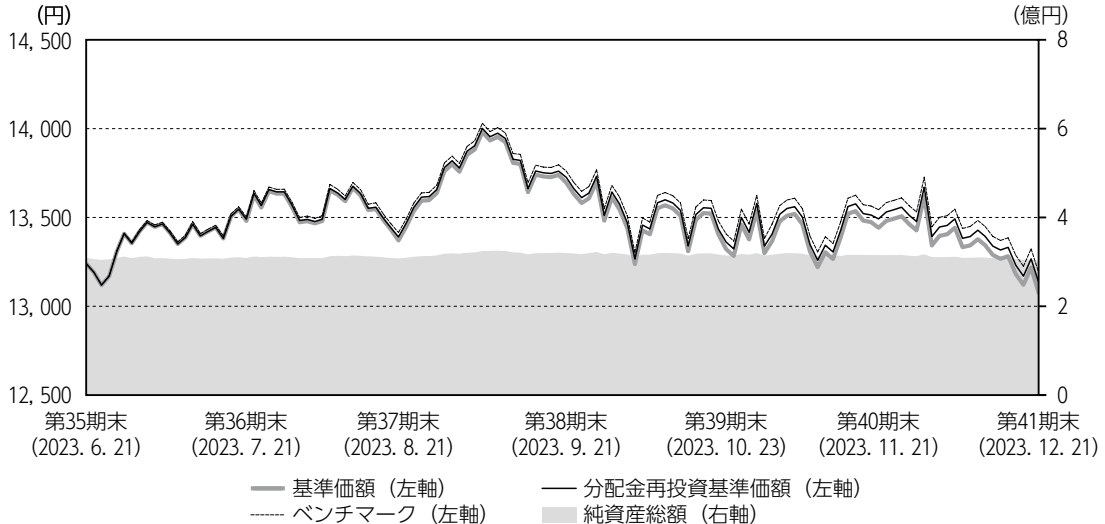
（注4）投資信託証券および不動産投信指数先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注5）不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークは日経高利回りREIT指数（トータルリターン）です。

基準価額・騰落率

第36期首：13,240円

第41期末：13,076円（既払分配金60円）

騰落率：△0.8%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、国内リート市況が下落したことを反映して、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高利回りJ-REITオープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		日経高利回りREIT 指数（トータルリターン） （ベンチマーク）		投 資 証 券 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率
		円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第36期	(期首) 2023年6月21日	13,240	—	13,976	—	96.4	3.6
	6月末	13,420	1.4	14,176	1.4	96.4	3.6
	(期末) 2023年7月21日	13,490	1.9	14,253	2.0	96.4	3.6
第37期	(期首) 2023年7月21日	13,480	—	14,253	—	96.4	3.6
	7月末	13,559	0.6	14,341	0.6	96.4	3.6
	(期末) 2023年8月21日	13,381	△ 0.7	14,161	△ 0.6	96.5	3.6
第38期	(期首) 2023年8月21日	13,371	—	14,161	—	96.5	3.6
	8月末	13,758	2.9	14,572	2.9	96.3	3.6
	(期末) 2023年9月21日	13,705	2.5	14,525	2.6	96.5	3.5
第39期	(期首) 2023年9月21日	13,695	—	14,525	—	96.5	3.5
	9月末	13,613	△ 0.6	14,441	△ 0.6	96.5	3.5
	(期末) 2023年10月23日	13,332	△ 2.7	14,152	△ 2.6	96.4	3.4
第40期	(期首) 2023年10月23日	13,322	—	14,152	—	96.4	3.4
	10月末	13,367	0.3	14,211	0.4	96.5	3.4
	(期末) 2023年11月21日	13,452	1.0	14,296	1.0	96.5	3.5
第41期	(期首) 2023年11月21日	13,442	—	14,296	—	96.5	3.5
	11月末	13,619	1.3	14,489	1.4	96.4	3.5
	(期末) 2023年12月21日	13,086	△ 2.6	13,923	△ 2.6	96.6	3.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 6. 22 ~ 2023. 12. 21）

国内リート市況

国内リート市況は下落しました。

国内リート市況は、当作成期首より、緩やかに上昇して始まりました。2023年7月末に日銀が長期金利の実質的な許容上限を引き上げることを発表すると国内長期金利が上昇したため一時下落しましたが、長期金利の上昇幅は限定的で0.6%台後半までにとどまったため、上昇しました。9月中旬以降は、日米で長期金利の上昇が続き、国内リート市況は変動の大きな推移の中で水準を切下げました。12月に入り、植田日銀総裁の国会答弁を受けて金融政策の早期修正が警戒されたことや国内リートへ投資する投資信託からの資金流出などにより、当作成期末にかけて下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「高利回りJ-REITマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

高利回りJ-REITマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

ポートフォリオについて

（2023. 6. 22 ~ 2023. 12. 21）

当ファンド

国内リートへの投資は、「高利回りJ-REITマザーファンド」の受益証券を組み入れること
によって行いました。

高利回りJ-REITマザーファンド

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99~100%程度としました。

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

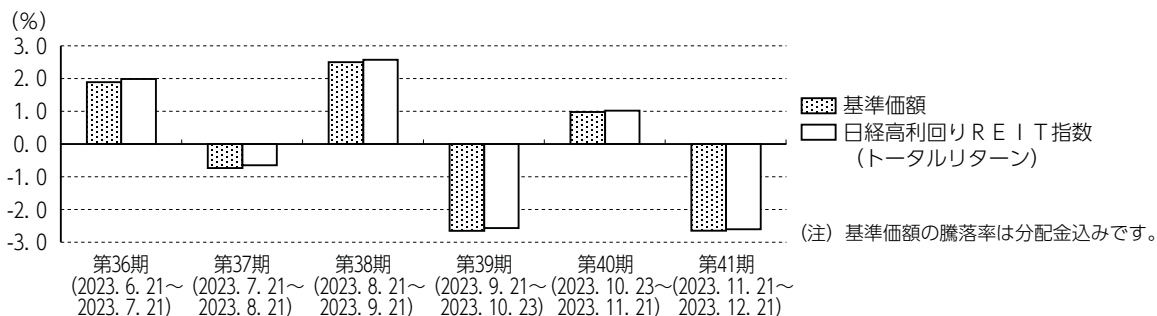
組入ファンド	ベンチマーク
高利回りJ-REITマザーファンド	日経高利回りREIT指数（トータルリターン）

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は $\Delta 0.4\%$ となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は $\Delta 0.8\%$ となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との違い、先物取引の影響、運用管理費用、売買等のコスト負担が差異の要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



* ベンチマークは日経高利回りREIT指数（トータルリターン）です。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
	2023年6月22日 ～2023年7月21日	2023年7月22日 ～2023年8月21日	2023年8月22日 ～2023年9月21日	2023年9月22日 ～2023年10月23日	2023年10月24日 ～2023年11月21日	2023年11月22日 ～2023年12月21日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.07	0.07	0.07	0.08	0.07	0.08
当期の収益（円）	10	10	10	4	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	5	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	5,027	4,982	5,075	5,055	5,094	5,123

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 62.56円	✓ 22.44円	✓ 88.11円	✓ 4.40円	✓ 48.68円	✓ 38.17円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,300.08	2,275.65	2,345.38	2,363.24	2,387.14	2,419.56
(d) 分配準備積立金	2,674.99	2,694.70	2,652.40	✓ 2,698.30	2,668.88	2,675.42
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	5,037.65	4,992.80	5,085.90	5,065.95	5,104.71	5,133.16
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	5,027.65	4,982.80	5,075.90	5,055.95	5,094.71	5,123.16

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「高利回りJ-REITマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■高利回りJ-REITマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第36期～第41期 (2023. 6. 22～2023. 12. 21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	46円	0.343%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,492円です。
（投 信 会 社）	(22)	(0.165)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(22)	(0.165)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.011	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
（投 資 証 券）	(1)	(0.010)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	48	0.356	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

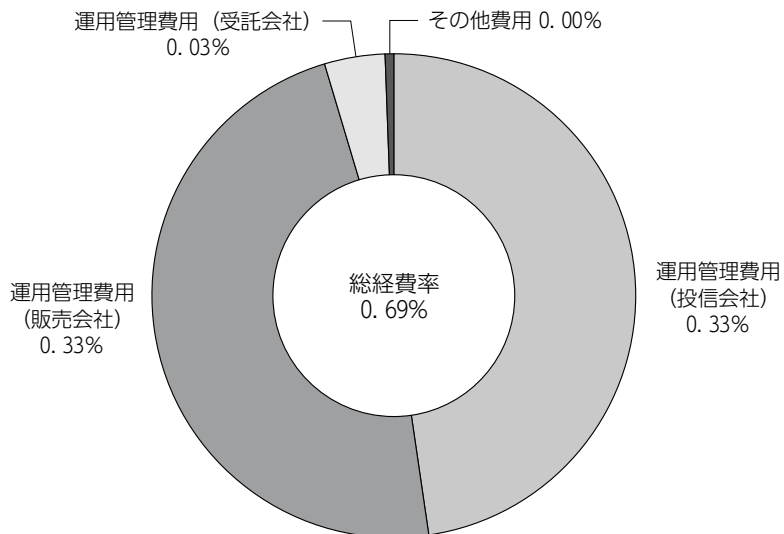
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.69%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年6月22日から2023年12月21日まで)

決算期	第36期～第41期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
高利回りJ-REIT マザーファンド	12,171	17,310	16,545	23,208

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドおよびマザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

(2023年6月22日から2023年12月21日まで)

種類	第36期～第41期		
	高利回りJ-REITマザーファンド		
	買付額	売付額	作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資証券	0	0	19

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券オフィス投資法人、大和証券リビング投資法人です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円 200	百万円 —	百万円 —	百万円 200	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種類	第35期末	第41期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
高利回りJ-REIT マザーファンド	223,608	219,234	301,820

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年12月21日現在

項目	第41期末	
	評価額	比率
	千円	%
高利回りJ-REIT マザーファンド	301,820	99.2
コール・ローン等、その他	2,360	0.8
投資信託財産総額	304,180	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高利回りJ-R E I Tオープン（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2023年7月21日）、（2023年8月21日）、（2023年9月21日）、（2023年10月23日）、（2023年11月21日）、（2023年12月21日）現在

項 目	第36期末	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末	第41期末
(A) 資産	309,277,375円	307,982,728円	320,348,841円	315,002,341円	315,787,495円	304,180,697円
コール・ローン等	263,577	242,779	272,601	251,737	287,518	260,258
高利回りJ-R E I T マザーファンド（評価額）	309,013,798	307,739,949	320,076,240	314,745,604	315,433,977	301,820,439
未収入金	—	—	—	5,000	66,000	2,100,000
(B) 負債	430,329	419,953	441,583	439,607	524,655	2,530,279
未払収益分配金	229,121	230,023	233,600	236,124	234,542	230,687
未払解約金	26,295	6,088	18,155	6,531	110,563	2,115,794
未払信託報酬	173,541	181,037	185,550	191,162	172,390	175,251
その他未払費用	1,372	2,805	4,278	5,790	7,160	8,547
(C) 純資産総額（A-B）	308,847,046	307,562,775	319,907,258	314,562,734	315,262,840	301,650,418
元本	229,121,974	230,023,595	233,600,090	236,124,472	234,542,422	230,687,591
次期繰越損益金	79,725,072	77,539,180	86,307,168	78,438,262	80,720,418	70,962,827
(D) 受益権総口数	229,121,974口	230,023,595口	233,600,090口	236,124,472口	234,542,422口	230,687,591口
1万口当り基準価額（C/D）	13,480円	13,371円	13,695円	13,322円	13,442円	13,076円

* 当作成期首における元本額は233,430,748円、当作成期間（第36期～第41期）中における追加設定元本額は17,140,533円、同解約元本額は19,883,690円です。

* 第41期末の計算口数当りの純資産額は13,076円です。

■損益の状況

第36期 自2023年6月22日 至2023年7月21日 第38期 自2023年8月22日 至2023年9月21日 第40期 自2023年10月24日 至2023年11月21日
 第37期 自2023年7月22日 至2023年8月21日 第39期 自2023年9月22日 至2023年10月23日 第41期 自2023年11月22日 至2023年12月21日

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
(A) 配当等収益	—円	—円	△ 1円	—円	—円	—円
支払利息	—	—	△ 1	—	—	—
(B) 有価証券売買損益	5,879,587	△ 2,123,291	7,791,989	△ 8,333,903	3,199,091	△ 8,014,186
売買益	5,976,779	10,425	7,843,291	4,652	3,220,352	76,697
売買損	△ 97,192	△ 2,133,716	△ 51,302	△ 8,338,555	△ 21,261	△ 8,090,883
(C) 信託報酬等	△ 174,913	△ 182,470	△ 187,023	△ 192,674	△ 173,760	△ 176,638
(D) 当期損益金（A+B+C）	5,704,674	△ 2,305,761	7,604,965	△ 8,526,577	3,025,331	△ 8,190,824
(E) 前期繰越損益金	21,549,516	26,804,506	24,147,657	31,483,733	22,369,095	24,452,598
(F) 追加信託差損益金	52,700,003	53,270,458	54,788,146	55,717,230	55,560,534	54,931,740
(配当等相当額)	(51,385,245)	(52,345,509)	(54,450,613)	(55,801,981)	(55,988,705)	(55,816,250)
(売買損益相当額)	(1,314,758)	(924,949)	(337,533)	(△ 84,751)	(△ 428,171)	(△ 884,510)
(G) 合計（D+E+F）	79,954,193	77,769,203	86,540,768	78,674,386	80,954,960	71,193,514
(H) 収益分配金	△ 229,121	△ 230,023	△ 233,600	△ 236,124	△ 234,542	△ 230,687
次期繰越損益金（G+H）	79,725,072	77,539,180	86,307,168	78,438,262	80,720,418	70,962,827
追加信託差損益金	52,700,003	53,270,458	54,788,146	55,717,230	55,560,534	54,931,740
(配当等相当額)	(51,385,245)	(52,345,509)	(54,450,613)	(55,801,981)	(55,988,705)	(55,816,250)
(売買損益相当額)	(1,314,758)	(924,949)	(337,533)	(△ 84,751)	(△ 428,171)	(△ 884,510)
分配準備積立金	62,494,603	62,270,864	63,785,060	63,581,476	63,503,910	62,368,713
繰越損益金	△ 35,469,534	△ 38,002,142	△ 32,266,038	△ 40,860,444	△ 38,344,026	△ 46,337,626

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,433,598円	516,327円	2,058,433円	103,954円	1,141,820円	880,688円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	52,700,003	52,345,509	54,788,146	55,801,981	55,988,705	55,816,250
(d) 分配準備積立金	61,290,126	61,984,560	61,960,227	63,713,646	62,596,632	61,718,712
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	115,423,727	114,846,396	118,806,806	119,619,581	119,727,157	118,415,650
(f) 分配金	229,121	230,023	233,600	236,124	234,542	230,687
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	115,194,606	114,616,373	118,573,206	119,383,457	119,492,615	118,184,963
(h) 受益権総口数	229,121,974口	230,023,595口	233,600,090口	236,124,472口	234,542,422口	230,687,591口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1万口当り分配金（税込み）	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

「日経高利回りR E I T指数」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りR E I T指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、本件投資信託について、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。

高利回り J-R E I T マザーファンド

運用報告書 第7期 (決算日 2023年12月21日)

(作成対象期間 2023年6月22日～2023年12月21日)

高利回り J-R E I T マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	投資成果を「日経高利回り R E I T 指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
株式組入制限	無制限

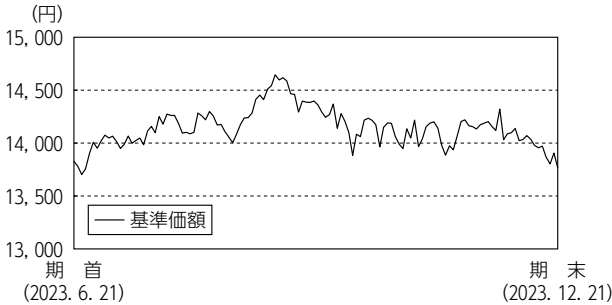
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		日経高利回りREIT指数(トータルリターン)		投資証券組入比率		不動産投信指数先物比率	
	円	%	騰落率(ベンチマーク)	騰落率	%	%	%	%
(期首)2023年6月21日	13,829	—	13,976	—	96.4	—	96.4	3.6
6月末	14,020	1.4	14,176	1.4	96.4	—	96.4	3.6
7月末	14,184	2.6	14,341	2.6	96.4	—	96.4	3.6
8月末	14,411	4.2	14,572	4.3	96.4	—	96.4	3.6
9月末	14,278	3.2	14,441	3.3	96.5	—	96.5	3.5
10月末	14,039	1.5	14,211	1.7	96.6	—	96.6	3.4
11月末	14,322	3.6	14,489	3.7	96.4	—	96.4	3.5
(期末)2023年12月21日	13,767	△ 0.4	13,923	△ 0.4	96.5	—	96.5	3.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 日経高利回りREIT指数(トータルリターン)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 不動産投信指数先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,829円 期末：13,767円 騰落率：△0.4%

【基準価額の主な変動要因】

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、国内リート市況が下落したことを反映して、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内リート市況

国内リート市況は下落しました。

国内リート市況は、当作成期首より、緩やかに上昇して始まりました。2023年7月末に日銀が長期金利の実質的な許容上限を引き上げると発表すると国内長期金利が上昇したため一時下落しましたが、長期金利の上昇幅は限定的で0.6%台後半までにとどまったため、上昇しました。9月中旬以降は、日米で長期金利の上昇が続

き、国内リート市況は変動の大きな推移の中で水準を切下げました。12月に入り、植田日銀総裁の国会答弁を受けて金融政策の早期修正が警戒されたことや国内リートへ投資する投資信託からの資金流出などにより、当作成期末にかけて下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ポートフォリオについて

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率(不動産投信指数先物を含む)については、当作成期を通じて99~100%程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△0.4%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△0.4%となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率の違い、先物取引の影響、売買等のコスト負担が差異の要因となりました。

*ベンチマークは日経高利回りREIT指数(トータルリターン)です。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■1万口当りの費用の明細

項目	当	期
売買委託手数料 (先物・オプション)		2円
(投資証券)		(0)
有価証券取引税		(1)
その他費用 (その他)		—
		0
		(0)
合計		2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

高利回りJ-REITマザーファンド

■売買および取引の状況

(1) 投資証券

(2023年6月22日から2023年12月21日まで)

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	サンケイリアルエステート		千円 0.001		千円 96
	森ヒルズリート		0.005		726
	ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	△	0.033	△	7,035
	API投資法人		0.002		820
	イオンリート投資		0.004		589
	ヒューリックリート投資法		0.003		476
	日本リート投資法人		0.001		345
	積水ハウス・リート投資		0.011		924
	ケネディクス商業リート	△	0.024	△	6,386
	野村不動産マスターF		0.006		1,010
	ラサールロジポート投資		0.002		293
	スターアジア不動産投		0.003		172
	投資法人みらい		0.004		188
	CRE ロジスティクスファンド		0.001		172
	タカラレーベン不動産投		0.003		293
	日本ビルファンド		0.002		1,214
	日本都市ファンド投資法人		0.011		1,074
	オリックス不動産投資		0.005		897
	日本プライムリアルティ		0.001		371
	NTT 都市開発リート投資法人		0.002		276
	グローバル・ワン不動産投資法人		0.003		355
	ユナイテッド・アーバン投資法人		0.007		1,067
	森トラストリート投資法人		0.009		663
	インヴィンシブル投資法人		0.016		955
	フロンティア不動産投資		0.001		472
	平和不動産リート		0.003		427
	福岡リート投資法人		0.002		328
	KDX 不動産投資法人		0.12356		14,617
	いちごオフィスリート投資法人		0.007		615
	大和証券オフィス投資法人		0.001		625
	阪急阪神リート投資法人		0.001		145
	大和ハウスリート投資法人		0.003		812
	大和証券リビング投資法人		0.003		332
ジャパンエクセレント投資法人		0.004		515	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種類別取引状況

(2023年6月22日から2023年12月21日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額 百万円	決 済 額 百万円	新規売付額 百万円	決 済 額 百万円
国内 不動産投信指数 先物取引	22	22	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内投資証券

銘 柄	期 首	当 期	末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
サンケイリアルエステート	0.019	0.019	1,704
森ヒルズリート	0.061	0.061	8,363
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	0.033	—	—
API投資法人	0.031	0.031	11,919
Oneリート投資法人	0.011	0.011	2,871
イオンリート投資	0.073	0.074	10,204
ヒューリックリート投資法	0.052	0.052	7,602
日本リート投資法人	0.018	0.018	6,093
積水ハウス・リート投資	0.157	0.157	12,450
ケネディクス商業リート	0.024	—	—
野村不動産マスターF	0.093	0.093	15,038
ラサールロジポート投資	0.055	0.055	8,140
スターアジア不動産投	0.078	0.078	4,438
投資法人みらい	0.071	0.071	3,038
CREロジスティクスファンド	0.019	0.02	3,074
タカラレーベン不動産投	0.028	0.028	2,710
日本ビルファンド	0.026	0.026	15,912
日本都市ファンド投資法人	0.149	0.149	14,810
オリックス不動産投資	0.085	0.085	13,965
日本プライムリアルティ	0.034	0.035	12,582
NTT都市開発リート投資法人	0.054	0.054	6,750
グローバル・ワン不動産投資法人	0.041	0.041	4,456
ユナイテッド・アーバン投資法人	0.098	0.099	13,978
森トラストリート投資法人	0.127	0.127	9,169
インヴィンシブル投資法人	0.228	0.228	13,680
フロンティア不動産投資	0.02	0.02	8,630
平和不動産リート	0.035	0.035	4,616
福岡リート投資法人	0.028	0.028	4,692
KDX不動産投資法人	0.033	0.15156	24,022
いちごオフィスリート投資法人	0.061	0.061	4,989
大和証券オフィス投資法人	0.018	0.018	11,862
阪急阪神リート投資法人	0.022	0.023	3,137

銘 柄	期 首	当 期	末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
大和ハウスリート投資法人	0.051	0.051	12,678
大和証券リビング投資法人	0.069	0.069	7,169
ジャパンエクセレント投資法人	0.052	0.052	6,520
合 計	口 数、金 額	2.054	2,12056
	銘柄数<比率>	35銘柄	33銘柄 <96.5%>

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内 東証REIT	百万円 10	百万円 —

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年12月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	291,272	95.8
コール・ローン等、その他	12,852	4.2
投資信託財産総額	304,124	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

高利回りJ-R E I Tマザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月21日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	304, 124, 458円
コール・ローン等	7, 931, 658
投資証券（評価額）	291, 272, 060
未収入金	2, 219, 371
未取配当金	2, 011, 270
差入委託証拠金	690, 099
(B) 負債	2, 310, 960
未払金	210, 960
未払解約金	2, 100, 000
(C) 純資産総額（A - B）	301, 813, 498
元本	219, 234, 720
次期繰越損益金	82, 578, 778
(D) 受益権総口数	219, 234, 720口
1万口当り基準価額（C / D）	13, 767円

* 期首における元本額は223, 608, 495円、当作成期間中における追加設定元本額は12, 171, 346円、同解約元本額は16, 545, 121円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ高利回りJ-R E I Tオープン（毎月分配型） 219, 234, 720円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13, 767円です。

■損益の状況

当期 自2023年6月22日 至2023年12月21日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	6, 865, 573円
受取配当金	6, 603, 762
その他収益金	263, 280
支払利息	△ 1, 469
(B) 有価証券売買損益	△ 8, 110, 472
売買益	4, 267, 435
売買損	12, 377, 907
(C) 先物取引等損益	△ 277, 740
取引益	383, 340
取引損	△ 661, 080
(D) その他費用	△ 2
(E) 当期損益金（A + B + C + D）	△ 1, 522, 641
(F) 前期繰越損益金	85, 625, 644
(G) 解約差損益金	△ 6, 662, 879
(H) 追加信託差損益金	5, 138, 654
(I) 合計（E + F + G + H）	82, 578, 778
次期繰越損益金（I）	82, 578, 778

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

「日経高利回りR E I T指数」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りR E I T指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、本件投資信託について、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。